

# 風のたより

仙台青陵中等教育学校  
第1学年だより第13号  
2022.9.6 発行

## 青陵祭

1年生初めての青陵祭が終わりました。残念ながら、保護者の皆様など外部からのお客様に見ていただくことは出来ませんでしたが、その中でも生徒それぞれが充実した青陵祭を体験できていたようです。

初日は教室で。



2日目は準備。



3日目はいよいよ出番です。





それぞれのクラスで工夫を凝らした催し物をして、上級生の訪れに緊張することもありました。頑張って対応していました。教室の前では入場を待つ列もできるほど盛況を呈していました。また、所属する部活動でも役割をしっかりと果たす姿も見られました。



コロナ禍という状況の中でも、実行委員を中心に YouTube で配信をするなどの工夫をして、充実した青陵祭になったのではないのでしょうか。昼食も時間を分けて、体育館で食事をしましたが、きちんと黙食もできていました。



1年生は1年生として一生懸命な様子を見ることはできました。しかし、上級生と比べてしまうと「まだまだ」ということもありました。初めての青陵祭で学んだことを、これからの学校生活や来年の青陵祭で生かしていってもらえることを期待しています。

## 切り換えて

大きな行事が終わりました。次は9月15、16日に1学期期末考査があります。しっかり気持ちを切り換えて、集中して学習することを期待しています。三者面談や生徒からの相談に、「自分で考えて学習することができない」「苦手な科目の克服ができない」というような学習に関する悩みがでてきているようです。4月のオリエンテーションや授業中など、多くの場面で学習について話をされているはずですが、それでもなかなか上手く進めることができないという時には、早く相談をして欲しいものです。学校や学年の大きな流れを崩すことはできませんが、その中で個々人に合う方法を支援していきたいと考えています。学習の基本は、**授業の予習と復習**をしっかりとすることですが、悩み多い場合には、本人からでも保護者からでも構いませんので、ご相談ください。まだまだ焦る時期ではありません。地に足着けて鍛えていきましょう。